

オーストラリアレポート

豪州の資産価格から足元の豪ドル相場動向を考える

- 7月下旬以降、米国の金融政策や通商政策を巡る不透明感の高まりから、豪ドル相場は軟調な地合いにある。
- パウエルFRB*議長による利下げ慎重論に加え、トランプ米大統領による追加関税表明から、豪ドル安・円高が進行。
- 豪州では金融・財政政策への緩和期待から、資産価格の回復が進展。豪州資産への売り圧力は限定的な模様。
- 豪州住宅価格は底打ちから回復に向かい、豪州株は史上最高値を更新。資産価格回復が豪ドル相場の下支えに。

※米連邦準備制度理事会

米国の政策を巡る不透明感から豪ドル安が進行

7月下旬以降、豪ドル相場が軟調な地合いにあります。8月1日には豪ドルの対米ドル相場は1豪ドル=0.68米ドル、対円相場は1豪ドル=72.99円へ下落しました(図表1)。足元での豪ドル相場下落の背景として、米国の金融政策と通商政策を巡る不透明感が増したことが挙げられます。

7月31日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では10年半ぶりの利下げが決定されたものの、パウエルFRB議長が今後の追加利下げに慎重な見方を示したことで、為替市場では米ドル高(豪ドル安)が進行しました。

翌8月1日には、トランプ米大統領が3,000億米ドル相当の中国からの輸入品に対して10%の関税を課すと表明したことで、米中貿易摩擦再燃の懸念から市場のリスク回避姿勢が強まり、豪ドル安・円高が一段と進みました。

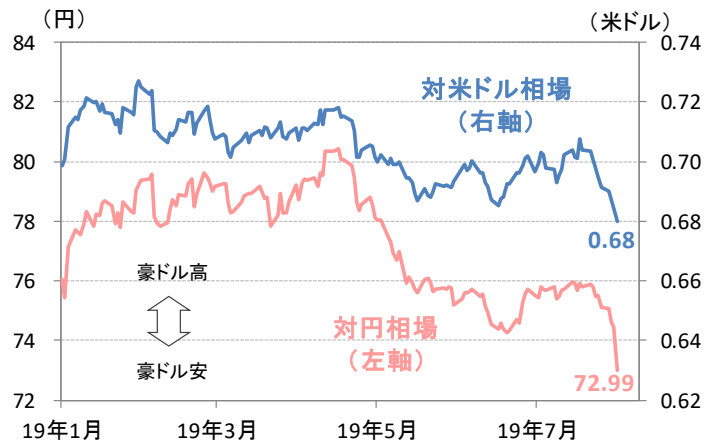
豪州では住宅や株価など資産価格が回復傾向

一方、豪州国内の状況に目を転じると、豪州総選挙以降の金融緩和と財政出動への期待から、住宅や株価など資産価格の回復が順調に進展しています。足元の豪ドル安でも、豪州資産に対する売り圧力は限定的な模様です。

豪州の住宅市場では、総選挙をきっかけに住宅購入者のセンチメントが改善し、主要都市の住宅価格の底打ちが明確となりつつあります。すでにシドニーやメルボルンなど大都市では、7月以降、住宅価格は緩やかな上昇基調に転じ始めています(図表2上段)。一方、豪州株式市場では、主要株価指数のS&P/ASX200指数が7月30日にリーマンショック前につけた高値をおよそ12年ぶりに更新し、史上最高値をつけました(図表2下段)。

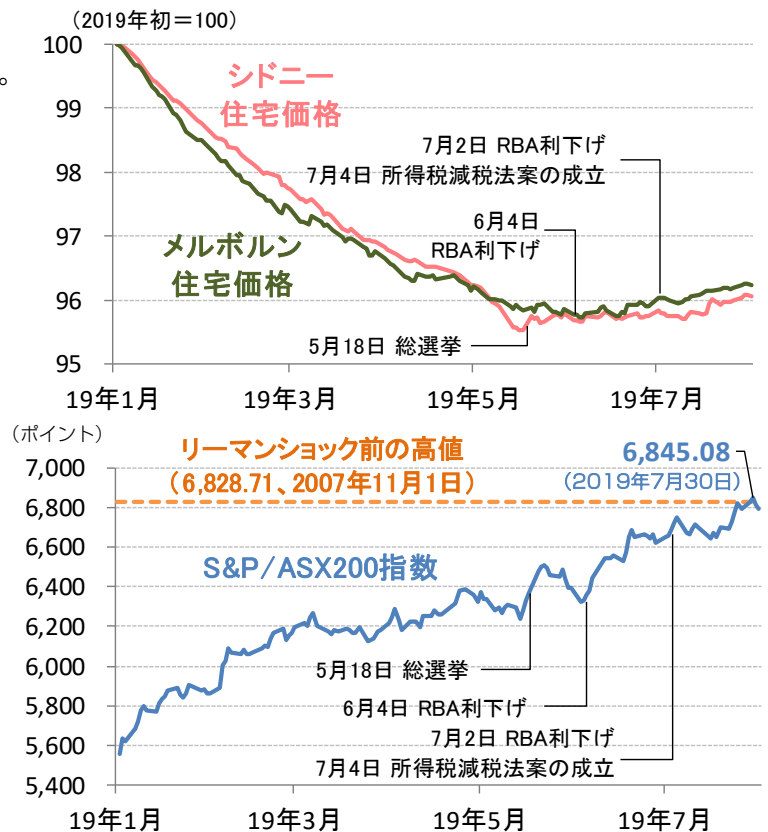
こうした住宅価格や株価の回復は、今後の豪州経済のファンダメンタルズの回復を示唆する先行指標と言えます。対外的な不透明感が一巡に向かえば、豪州の資産価格の回復が豪ドル相場を下支えすることが期待されます。

図表1：豪ドルの対米ドル・対円相場の推移



(出所) ブルームバーグ
(期間) 2019年1月2日~2019年8月1日(日次)

図表2：豪州の住宅価格と株価の推移



(出所) コアロジック、ブルームバーグ
(期間) 2019年1月2日~8月1日(日次)
RBA：豪州準備銀行

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>